

とちぶん会報

No.67

2022年3月15日

栃木県文芸家協会 発行人 福田 三男
事務局/栃木県下都賀郡壬生町中央町16-18 三上方
〒321-0226 TEL090-9318-2492

福田三男会長の新年挨拶

年頭の挨拶

明けましておめでとうございます。

二〇二一年の漢字は「金」だそうです。一年遅れのオリンピックでしたが、日本人選手の活躍は目覚ましく、過去最多の金メダルを獲得しました。アメリカでは大谷翔平選手が、二刀流で大活躍。プロゴルファーの松山英樹選手はマスターズで優勝するという偉業を達成しました。テニスの大坂なおみ選手の活躍もありました。「金」にふさわしい一年だった、と言えそうです。

しかし、一昨年からのコロナの流行で、東京オリンピックは史上初めて無観客での開催となり、日本人選手の活躍を直接見ることはできませんでした。開催に反対する人も多く、熱気と感動のない冷めた大会となりました。

日米のプロ野球を始め、スポーツ大会の多くが中止、もしくは無観客開催となりました。有観客でも人数制限が付けられ、熱い応援もありませんでした。

辛いコロナは、昨年末以来、小康状態を保っているものの、感染力の強い新型が現れるなど、予断を許さない状況が続いています。コロナ禍は私たちの周囲のあらゆる分野に及んでいて、暮らしを不自由なものにしています。外出ができない。友人と会うのも憚られる、音楽や演劇の鑑賞もままならない。この二年は、不自由さに耐える二年間でした。閉塞感は募るばかりですが、心まで委縮させてはなりません。

たとえコロナ禍が続いたとしても、心に翼を付けて、無限の世界に飛び立つことはできるはずだ、と思うのです。

福田 三男

※ この文章は本年1月1日に協会の公式ホームページへアップロードされました。

朝明第10号合評会の開催を中止しました

1月16日(日)午後1時30分から宇都宮市の栃木県教育会館において、朝明第10号合評会を開催することとしていましたが、新型コロナウイルス(オミクロン株)の感染拡大の状況に鑑みて中止としました。

「朝明第10号への意見・感想」を同封しましたのでご覧になってください。

役員会を4月16日(土)に開催します

栃木県文芸家協会役員 各位

栃木県文芸家協会会長 福田 三男

栃木県文芸家協会規約第11条の規定に基づき、栃木県文芸家協会役員会を以下のとおり開催いたします。役員においては、万障お繰り合わせの上ご出席ください。

役員向けに同封した出欠の返信ハガキを4月11日(月)までに事務局あて必ず送付してください。

1. 日時 令和4年4月16日(土) 午後1時30分～3時
2. 場所 おかりや[宇都宮市塙田4-3-15 丁子屋ビル1F/TEL 080-6590-9140]
3. 議題 (1) 令和4年度栃木県文芸家協会総会審議案件について
(2) その他

※ 当初の予定から日時が変更となりましたのでご注意ください。

令和 4 年度総会を 5 月 22 日(日)に開催します

栃木県文芸家協会会員 各位

栃木県文芸家協会長 福田 三 男

栃木県文芸家協会規約第 11 条の規定に基づき、令和 4 年度栃木県文芸家協会総会を以下のとおり開催いたします。会員においては、万障お繰り合わせの上ご出席くださるよう案内いたします。

1. 日 時 令和 4 年 5 月 22 日(日) 午後 1 時 30 分～2 時 30 分
2. 場 所 栃木県教育会館 [宇都宮市駒生 1-1-6/TEL 028(621)7177]
／JR 宇都宮駅方面から関東バス「作新学院・駒生」行きに乗車し「東中丸(会館前)」下車
* 駐車場有り
3. 議 題 (1) 令和 3 年度栃木県文芸家協会事業報告について
(2) 令和 3 年度栃木県文芸家協会収支決算報告について
(3) 令和 4 年度栃木県文芸家協会事業計画について
(4) 令和 4 年度栃木県文芸家協会収支予算について
(5) 任期満了による役員の変更について
(6) その他(夏季講演会、朝明第 11 号の編集方針等)

※ 総会終了後の懇親会は、コロナ禍の状況から開催いたしません。

※ 総会の出欠については、同封した返信ハガキを 5 月 16 日(月)までに事務局あて必ず送付してください。

※ 当初の予定から日時が変更となりましたのでご注意ください。

令和 4 年度年会費の納入及び寄付のお願いについて

令和 4 年度の年会費(8,000 円)納入を通知します。今回同封した所定の郵便局振替用紙にて、5 月末までに納入をお願いいたします。

また年会費の納入と併せて、令和 4 年度より会員からの寄付を募ることになりました。1 口 1,000 円で何口でも承ります。あくまでも任意ですが、協会の安定的な運営のためにご協力ください。

なお、振替払込受領証は領収書となるので大切に保管してください。

§ 新会員紹介 §

- ・小説部門 寺崎 暁生[鹿沼市]
- ・俳句部門 渡邊 公之[宇都宮市]

§ 寄贈書籍の紹介 §

- 「歌集 うたの歳月」(国民文学叢書第 596 篇)横山岩男著／発行所・いりの舎／発行日・2021 年 11 月 28 日[著者からの寄贈]
 - ・「青桐」に続く著者の第 9 歌集。平成 29 年から令和 3 年 7 月までの作品 456 首を収めている。昭和 27 年、19 歳で「国民文学」に入会し、以来うたとともに著者は歳月を歩んできた。歌境は一層の深まりを見せている。183 ページ
- 「余談の多い時代小説「胡蝶の城」(一)策謀の彼方に 一人質から大逆転」嶋 均三著／発行・しもつけの心出版／発行日・2022 年 2 月 5 日[著者からの寄贈]
 - ・村崎鈴加(胡蝶)という女性主人公と、敵となった東田研蔵という武将の争いを描いた物語り。東田の謀反(村崎城乗っ取り)からすべては始まり、最後は村崎城を取り戻す。357 ページ

* ∞ * 事務局通信 * ∞ *

来年度の年会費納入の通知に合わせて、協会への寄付のお願いを案内しました。コロナ禍を何とか乗り切るためにも必要な措置です。1 口でも結構ですので、会員各位のご芳志をお待ちしています。

協会公式ホームページが開設されて 3 年近くになりました。提供する情報は毎週のように更新されています。会員数増加への直接的な効果はまだ少ないですが、メディアや関係機関への認知度は着実に上がり、広報強化の地固めにはなっています。会員からの更なる情報提供の協力を求めています。またホームページには協会公式の Facebook も併設されています。ネット上だけでなく、SNS からの発信が情報拡散の重要なツールになります。会員においてもコメントの投稿など、積極的な活用をよろしくお願いいたします。(三上)